

人々の生命・健康と幸せな生活を守るため

【中部技術事務所“旬な現場”災害対策用機械を見学】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

平成31年2月22日、富山県から大高建設（株）の社員25名が研修の一環として災害対策用機械の見学に来られ、中部技術事務所の災害対応について学びました。

実は国土交通省には・・・
“**災害支援**”のための機械があるんです。



この前夜、大きな余震のあった北海道胆振地方に昨年9月の本震で派遣された【**無人化施工バックホウ**】です。



【**照明車**】
夜間作業で灯りが“**マストアイテム**”なのは工事も災害でも同じです。



この一年の【**排水ポンプ車**】の出動件数は、昨夏いかに雨が多かったかを物語っています。

【**応急組立橋**】が平常時にこんなに間近で見られるのはこの時期のここくらいでは？
貴重・希少な機会です。



【**ドローン**】も今後、工事や災害での活用が期待されるところです。



富山県といえば・・・

中部技術事務所は、昨年10月に富山市水橋の常願寺川右岸にて北陸地方整備局北陸技術事務所の協力の下、堤防決壊時の締切ブロック投入実験を行った実績があります。

